

栗林公園

通信

「また来たいね」が、
続く公園づくり

2023. 3. 1

第10号

発行・編集／



栗林公園 うちうちファンくらぶ

(栗林公園観光事務所内)

今年特別名勝指定70周年

昭和28年3月31日に特別名勝に指定されてから70周年となる記念すべき年です。今年には様々な記念行事で盛り上げていきます。皮切りは「偃月橋架け替え工事竣工式」未来を担う子ども代表として地元栗林小学校の児童による渡り初めや庭園コンサートを計画しています。

開園記念日セミナー

開園記念日に当たる3月16日(木)13時30分から商工奨励館北館において開園記念日セミナーを開催します。東京農業大学名誉教授・元学長造園家の進士五十八(しんじいそや)氏に「日本庭園の技と心」と題して御講演いただきます。

ます。開園記念日ですので入園料無料、事前申込不要です。日本庭園の成り立ちから現代に至るまでの歴史、日本庭園の特色、技と心など栗林公園にぴったりのテーマでの講演会です。

春からやります

「庭園ヨガ」

昨年多くの方にご参加いただき好評であった日曜朝の庭園ヨガを春からまた始めます。4月9日(日)〜10月22日(日)の第2・4日曜日全14回。午前7時〜8時。商工奨励館北館の芝生にて。(雨天時は商工奨励館北館)当日参加もできますが定員がありますので是非、事前にご予約を。

キリン広場

栗林動物園跡地にキリンのオブジェかやってきましたから半年。最近はバイクに乗ったりしてすっかりおなじみの人気者になっていきます。そこで、東門駐車場ロータリー北の広場を「キリン広場」と名付けました。「りつりんのキリン」語呂もいい感じ。そのキリン広場や園内の所々に「栗林公園の野鳥」と題した公園内で観察できる野鳥の紹介看板を掲示しました。

船頭紹介

和船乗場の待合に船頭さんの紹介パネルを掲示しました。それぞれの方の似顔絵、一言

「栗林公園のここがすごい」「マイブーム」を掲載しています。乗船券売場が棧橋付近に移転して乗船率が飛躍的に上がっています。新人2名も

加わって9名体制で頑張っています。

栗林庵10周年感謝祭
3月18日(土)〜27日(月)
10時〜18時

WiFi変わります

これまでのWiFiは3月末で契約が終わり、新しいWiFiに変わります。全園網羅、開園時間中無制限接続で便利になります。5月末スタートの予定ですのでそれまでの間はご不便をおかけします。



船頭紹介

「わたしたちがご案内します」

 長町 謙巳 Nagayoshi Kazumi <small>(栗林公園はここです)</small> 船頭として、正副船長として多くの和船乗客にサービスを提供しています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 土屋 伸敏 Daikoku Kenji <small>(栗林公園はここです)</small> 船頭として、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 丹羽 龍一郎 Hara Ryuzaburo <small>(栗林公園はここです)</small> 1. 乗客の安全と快適な旅をサポートしています。2. 和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。3. 乗客の安全と快適な旅をサポートしています。
 竹内 和比古 Takuchi Kazuhiko <small>(栗林公園はここです)</small> 和船に乗る楽しさを伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 藤澤 精二 Fujisawa Seiji <small>(栗林公園はここです)</small> 乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 亀倉 雅彦 Kamekura Masahiko <small>(栗林公園はここです)</small> 乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。
 片岡 浩次 Kataoka Kouji <small>(栗林公園はここです)</small> 船頭として、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 長町 敏明 Nagayoshi Toshiaki <small>(栗林公園はここです)</small> 船頭として、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。	 鹿尾 雅彦 Kaneko Masahiko <small>(栗林公園はここです)</small> 乗客の安全と快適な旅をサポートしています。和船の魅力を伝えるだけでなく、乗客の安全と快適な旅をサポートしています。

栗林公園の和船は お陰様で11年目に突入しました

何度でも訪れ、和船に乗って
いただけたら、日々研鑽し
安全運航に励みます



コラム

「栗林公園碑」に思う

北門正面にある巨大な石碑「栗林公園碑」。漢文が小さな字で刻まれており、これまで特に気に留めることもなかった。昨年に栗林公園の歴史読本「栗林公園と歴代藩士」が出版され、そこに「栗林公園碑」の現代語訳が書かれている。栗林公園碑には「栗林公園の趣旨、沿革、景観」が刻まれていることを知った。

明治4年に、これまでの大名庭園「栗林荘」は、新政府の所有となつて、明治8年3月16日に「県立栗林公園」となつた。その5年後の明治13年3月に建立されるのだが、この石碑、東浜に上陸してから丸亀町、南新町の目抜き通りを賑やかに車で曳き、途中2泊したとのこと、まさに鳴り物入りである。栗林公園碑の内容がまた素晴らしい。「・・・そもそも、人は仕事があるから安らぎがあり、苦があるから楽



があり、心配があるから喜びがあり、憂鬱があるから気楽さもある。緊張し弛緩することが、努めはげむことの源となり、精気と身体をほどよい状態にして行くことになり、疾病を除く。：(中略)・・・公園とは、役人たちと人々が共有するという意味だけでなく、人が時どき遊覧して労苦と安らぎの均衡を図る所である。・・・(中略)・・・高官貴族から庶民にいたるまで、誰もが春や秋の良き日に園に入り、ぶらぶらと散策し、思う通りに遊覧することが許された。それにより、仕事をする人は安らぎを得られ、苦しむ人は楽しみが得られ、心配する人は喜びを得られ、憂鬱

な人は気楽さが得られる。そして更に、遊覧する人に堅苦しさを忘れさせてしまふ。ああ、何と徳のある政治が広く行き渡っているのだろうか。遊覧して楽しむことも、治政の重要な部分ではなからうか。人々と同じように楽しまなければ、人々は離散してしまい、すばらしい公園があつても世の中が平和に治まることはない。しかし、人々とともに楽しむならば、周の文王の政治も及ばないであろう。」ここに「栗林公園」が庭園でありながら公園と名乗り続ける所以があるのではないだろうか。香川県民は、高松松平藩のお殿様が素晴らしい財産を

残してくださったことに感謝し、今、こうして私たちの公園として「栗林公園」があることにもっとプライドを持つべきではないだろうか。

栗林公園碑の締めくくりには、「・・・政治の理論も理由があり、興廃の時があることを思い、この公園が天地とともにあり続けることを祝い・・・」とある。栗林公園は、400年前に築庭された。400年後、ディズニールランドはないかもしれない。しかし、栗林公園は400年後の未来にもあり続けると私は確信する。

今後のイベント予定

現時点で日程が確定しているイベントです。偃月橋工事通行止め3月16日まで。3月16日開園記念日入園料無料、16時～庭園コンサート(無料)、18時30分～春宵コンサート(有料)。春のライトアップ3月31日(金)～4月9日(日)予定。5月4日・5日10時30分～11時、11時30分～12時、二胡コンサート(無料)